

国外 中国統一への動き ※孫文の提唱 反日運動の高まり

1924. 対立していた¹中国共産党と²中国国民党が連携…³**第1次国共合作** (～1927)

1925. ⁴五・三〇事件…上海での反日デモにイギリス警察が発砲 →反帝国主義運動の高まり

若槻憲政党内閣と協調外交

※1925.5 革新倶楽部が分裂→政友会(新総裁 田中義一)が吸収…⁵護憲三派は分解

6加藤高明(Ⅱ) 1925.8～26.1 **7憲政会の単独内閣** 首相病死で総辞職

8若槻礼次郎 1926.1～27.4 与党⁹憲政会

国内 ¹⁰北伐 開始(1926.7)…¹¹蒋介石 らの¹²国民革命軍による対¹³北方軍閥戦争

→国民党・共産党の対立 <例>四・一クーデター(1927)…クーデター 蒋介石が共産党を弾圧

☆外相¹⁴幣原喜重郎…¹⁵協調外交の方針を継続(幣原外交)

中国には経済的進出のみ=内政不干涉 →¹⁶軍部・財界・政友会から「軟弱」と批判

国内 ¹⁷金融 恐慌(1927)…震災手形の処理をめぐって東京渡辺銀行等の経営悪化が表面化

大蔵大臣¹⁸片岡直温^{なほる}の議会での失言 → ¹⁹取付け騒ぎ → 銀行の休業続出

さらに ²⁰台湾銀行 危機 ← …… ²¹鈴木商店破産 <例>十五銀行

内閣、救済のための²²特別融資緊急勅令案 → ²³枢密院が否決 → 内閣総辞職

……幣原外交への不満

【時代順問題に挑戦】 <センター試験 2015年追試 日本史B>

I ①四力国条約により、日英同盟が廃棄された。

II ②協調外交の方針のもとで、日ソ基本条約が締結された。

III ③第2次山東出兵で、日本軍が国民政府軍と済南で武力衝突した。

田中政友会内閣と強硬外交

24 田中義一 1927.4~29.7 元陸軍大臣・政友会総裁 与党²⁵ 立憲政友会

国内

A. 金融恐慌の鎮静 …大蔵大臣²⁶ 高橋是清

(a) ³⁷ モラトリアム (²⁸ 支払猶予令) 緊急勅令として

(b) ²⁹ 日本銀行非常貸出…巨額の救済融資 ※半面印刷の紙幣

→ **影響** 大銀行への集中…³⁰ 五大銀行(三井・三菱・住友・安田・第一)

財閥の支配強化…³¹ 四大財閥(三井・三菱・住友・安田)

☆政党と結ぶ <例>政友会-三井、憲政会-三菱

+ 浅野、川崎、古河、大倉 で八大財閥

B. 社会運動の弾圧 ←1928. ³² 第1回普通選挙で無産政党から8名当選 <例>³³ 山本宣治

³⁴ 共産党員の大検挙・弾圧…³⁵ 三・一五事件(1928)、³⁶ 四・一六事件(1929)

左派の³⁷ 労働農民党や日本労働組合評議会を解散(1928)

³⁸ 治安維持法改正(1928)…最高刑を³⁹ 死刑に ←緊急勅令 ※反対した山本宣治は

⁴⁰ 特別高等 警察を全国へ設置

右翼に暗殺される

国外

A. 対欧米：軍縮方針に基本的には同調

<例>⁴¹ ジュネーブ軍縮会議(1927)…米大統領クーリッジが提案 補助艦の制限 →不成功

⁴² パリ不戦条約(1928)…戦争放棄 日本を含む15カ国が調印 全権は⁴³ 内田康哉

B. 対中国：⁴⁴ 積極外交 (⁴⁵ 強硬外交)に転換…外相は田中首相が兼任(⁴⁶ 田中外交)

⁴⁷ 山東出兵 (1927~28：⁴⁸ 第1次~第3次)

目的 北伐阻止…北方軍閥で親日派の⁴⁹ 張作霖を保護 在留日本人保護が名目

→国民革命軍と衝突(⁵⁰ 済南 事件…第2次出兵のさい)→ 排日運動の激化

⁵¹ 東方 会議(1927)…関係外交官と軍代表を東京に招集 「⁵² 対支政策綱領」決定

⁵³ 満州某重大事件 (⁵⁴ 張作霖爆殺事件)(1928)…真相は国民には知らされず

敗走中の張作霖を奉天郊外(列車)で爆殺

→国民軍によるものと発表、満州占領をはかるが失敗(⁵⁵ 河本大作ら関東軍の謀略)

→野党⁵⁶ 立憲民政党の攻撃、天皇の不信→内閣総辞職

…憲政会と政友本党が合同

国外 中国統一への動き ※孫文の提唱 反日運動の高まり

1924. 対立していた¹中国共産党と²中国国民党が連携…³_____ (~1927)

1925. ⁴五・三〇事件…上海での反日デモにイギリス警察が発砲 →反帝国主義運動の高まり

若槻憲政会内閣と協調外交

※1925. 5 革新倶楽部が分裂→政友会(新総裁 田中義一)が吸収…⁵護憲三派は分解

6加藤高明(Ⅱ) 1925. 8~26. 1 **7**憲政会の単独内閣 首相病死で総辞職

8_____ 1926. 1~27. 4 与党**9**憲政会

国内 ¹⁰_____開始(1926. 7)…¹¹_____らの¹²国民革命軍による対¹³北方軍閥戦争

→国民党・共産党の対立 <例>四・一クーデター(1927)…クーデター 蔣介石が共産党を弾圧

☆外相¹⁴幣原喜重郎…¹⁵協調外交の方針を継続(幣原外交)

中国には経済的進出のみ=内政不干涉 →¹⁶軍部・財界・政友会から「軟弱」と批判

国内 ¹⁷_____恐慌(1927)…震災手形の処理をめぐって東京渡辺銀行等の経営悪化が表面化

大蔵大臣¹⁸片岡直温なほるの議会での失言 → ¹⁹取付け騒ぎ → 銀行の休業続出

さらに ²⁰_____危機…²¹鈴木商店破産 <例>十五銀行

内閣、救済のための²²特別融資緊急勅令案 → ²³枢密院が否決 → 内閣総辞職

……幣原外交への不満

【時代順問題に挑戦】 <センター試験 2015年追試 日本史B>

- I 四力国条約により、日英同盟が廃棄された。
- II 協調外交の方針のもとで、日ソ基本条約が締結された。
- III 第2次山東出兵で、日本軍が国民政府軍と済南で武力衝突した。

田中政友会内閣と強硬外交

24 _____ 1927.4~29.7 元陸軍大臣・政友会総裁 与党²⁵立憲政友会

国内

A. 金融恐慌の鎮静 …大蔵大臣²⁶高橋是清

(a) ³⁷モラトリアム(²⁸ _____) 緊急勅令として

(b) ²⁹日本銀行非常貸出…巨額の救済融資 ※半面印刷の紙幣

→ **影響** 大銀行への集中…³⁰五大銀行(三井・三菱・住友・安田・第一)

財閥の支配強化…³¹四大財閥(三井・三菱・住友・安田)

☆政党と結ぶ <例>政友会-三井、憲政会-三菱

+ 浅野、川崎、古河、大倉 で八大財閥

B. 社会運動の弾圧 ←1928. ³²第1回普通選挙で無産政党から8名当選 <例>³³山本宣治

³⁴共産党員の大検挙・弾圧…³⁵三・一五事件(1928)、³⁶四・一六事件(1929)

左派の³⁷労働農民党や日本労働組合評議会を解散(1928)

³⁸治安維持法改正(1928)…最高刑を³⁹ _____ に ←緊急勅令 ※反対した山本宣治は

⁴⁰ _____ **警察**を全国へ設置

右翼に暗殺される

国外

A. 対欧米：軍縮方針に基本的には同調

<例>⁴¹ジュネーブ軍縮会議(1927)…米大統領クーリッジが提案 補助艦の制限 →不成功

⁴²パリ不戦条約(1928)…戦争放棄 日本を含む15カ国が調印 全権は⁴³内田康哉

B. 対中国：⁴⁴ _____ (⁴⁵ _____)に転換…外相は田中首相が兼任(⁴⁶田中外交)

⁴⁷ _____ (1927~28：⁴⁸第1次~第3次)

目的 北伐阻止…北方軍閥で親日派の⁴⁹ _____ を保護 在留日本人保護が名目

→国民革命軍と衝突(⁵⁰ _____ 事件…第2次出兵のさい)→ 排日運動の激化

⁵¹ _____ 会議(1927)…関係外交官と軍代表を東京に招集 「⁵²対支政策綱領」決定

⁵³ _____ (⁵⁴張作霖爆殺事件)(1928)…真相は国民には知らされず

敗走中の張作霖を奉天郊外(列車)で爆殺

→国民軍によるものと発表、満州占領をはかるが失敗(⁵⁵河本大作ら関東軍の謀略)

→野党⁵⁶ _____ の攻撃、天皇の不信→内閣総辞職

…憲政会と政友本党が合同